

令和6年度の教育活動等に対する学校評価書

学校法人静岡聖母学園 蒲原聖母幼稚園
園長 川島弘美
蒲原聖母幼稚園 学校関係者評価委員会
委員長 松永美樹

1 幼稚園の教育目標

1. 神様と仲間と共に生きる子どもの育成
2. 五感を通して神様の恵みに気づき多くの感動を持てる豊かな心の子どもの育成
3. 自分の思いをいっぱい出して丈夫な体で力強く生活できる子どもの育成

2 本年度の重点課題(学校評価の具体的な目標や計画)

1. 安心安全な教育・保育環境の提供。
2. 園活動や園情報を積極的に周知する。
3. 職員研修への取り組みを強化する。

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価

評価項目	自己評価(令和7年2月28日)		学校関係者評価(令和7年3月14日)	
	評価点	幼稚園の取組・反省と改善策	評価点	評価・意見
教育内容	1	理念・方針	A	
	2	園の課題	B	教育方針・教育内容など魅力があるその良さをどんどん発信し周知できればと思う。
	3	行事の精選	A	運動会を初めて体育館で行った。米作りなどの新しい体験ができた。保護者からも好評だった。
	4	園児指導	B	体育館での運動会園児ものびのびできていた。応援席も広くとれ保護者からも好評だった。
	5	免許・資格	B	幼稚園教諭免許の取得希望の職員に取得に向け支援を行う。資格取得に繋がった。
	6	職員の課題	B	情報共有もよくできており、自律的に動くことができていた。
	7	研修の企画	B	山梨のモンテッソーリ園児学・配信による研修受講などを活用できた。体制を整え積極的に研修に参加出来る様にする。
	8	環境設定	B	地域のJAの指導を受け年長児が米作りを行った。収穫したお米でおむすびを作るなど貴重な体験ができた。
子育て支援	9	未就園児	A	楽しい内容を企画・実施。ホームページの更新・ポスターの掲示・園行事への招待なども積極的に行った。
	10	在園児	B	親はちょっとしたことで悩んだり不安になる今までのように保護者に寄り添った対応をお願いしたい。
	11	児相等の連携	A	
	12	預かり保育内容	A	
	13	預かり保育体制	A	1号児でも臨機応変に対応する体制が出来ていて保護者も助かっていると思う。
安全管理	14	施設と設備	A	
	15	防犯体制	B	今年度初めて不審者対応訓練を行い、職員会議で問題点を話し合った。警察署の協力を得て訓練を行っていきたい。
	16	安全衛生管理	A	園児から「今日は〇〇さんお休み」という言葉もきかれ子ども同士の安全確認の意識も高まっていると感じる。
	17	アレルギー対応	A	保護者・担任・栄養士が密に連携し安全な食事を提供することができた。スチームコンベクションを導入し調理時間の短縮化を図った。
	18	防災対策	A	毎月の避難訓練を通して園児の防災意識が高まってきている。さらなる継続をお願いしたい。

評価項目	自己評価(令和7年2月28日)		学校関係者評価(令和7年3月14日)	
	評価点	幼稚園の取組・反省と改善策	評価点	評価・意見
人事管理	19	労働条件明示	A	
	20	時間外勤務	B	
	21	就業規則	A	
	22	労働者名簿	A	
	23	自己評価	B	職員一人ひとり自己評価がしっかりと出来ている。スキルアップ出来る様支援していく。
財務管理	24	予算作成	B	
	25	決算の分析	B	
	26	情報開示	A	
	27	個人情報保護	A	
	28	経理規程	A	

※自己評価、学校関係者評価とも1~28の各評価で特筆すべき点がある場合、またはC、Dの評価点の場合はコメントを記入のこと。

評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

4 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
教育・保育内容活動の充実	モンテッソーリ活動・食育活動・季節の行事の精選・園庭での遊びの時間の確保など今年度をしっかりと振り返り、不十分な部分の充実を図り、園児一人ひとりに丁寧な援助・対応を心掛けていく。職員間での情報伝達の徹底も今以上に行い、保育・教育の質の向上に努める。
防犯体制・防災対策の強化	昨年園庭にイノシシが侵入したり、駐車場にアライグマが出没。幸い園児への被害はなかったが、不審者の侵入も合わせて考えると警察の協力を得られる体制の整備・門の施錠の強化を早急に対応したい。南海トラフ地震・豪雨・猛暑など様々な災害に備え危機管理マニュアルを見直し園児・職員の安全を守っていく。また、園バスの安全な運行・園内での事故防止にも教職員全員で協力し取り組む。
園情報発信の工夫	蒲原・由比地区の少子化は急激に進み、子育て支援を企画しても参加者が少ない状態が続いている。また、蒲原小中一貫校が園から遠い東地区に令和8年度に開校することを考えると、西地区の人口減少が進むと思われる。園の丁寧な保育・教育内容など保護者の力も借り積極的にPRに取り組む。

5 自己評価、学校関係者評価の公表

●公表期間 令和 7年 3月 18日 ~ 令和 7年 4月 20日

●公表方法 玄関ホール・掲示板への掲示 ホームページでの公開

記入日 令和 7年 3月 17日

記入者 園長 川島 弘美

